目標

区は、区民と企業等が、地域社会づくりを進めていくことのできるしくみづくりを進め、区民・事業者・行政が一体となった参加と協働のまちづくりを進めます。

施策の方向

- 1参加と協働のまちづくりの推進
- (1)参加のしくみづくり
- (2)公益的な活動への支援
- (3)情報環境の充実

各施策の基本計画(平成10~19年度)の目標達成状況

(1)参加のしくみづくり(コミュニティ活動の充実と支援の再掲)

指標名	A 基準値	B 目標値	C 達成値	D 達成状況
ボランティァ情報提供 者数(人・団体)	(平成10年度) 2,309人・団体	(平成19年度) 3,657人・団体		目標を312%達成 しました。

指標名の定義:社会福祉協議会によるボランティア活動情報を希望のうえ提供された個人・団体の計

(2)公益的な活動への支援(コミュニティ施設の充実と利用の促進の再掲)

指標名	A 基準値	B 目標値	C 達成値	D 達成状況
センター化整備率 %)	(平成10年度) 70%	(平成19年度) 10センター	(平成19年度) 9センター	目標を90%達成 しました
地域センター利用者 ((人)	(平成10年度) 539,067人	(平成19年度) 774,000人	(平成19年度) 813,380人	目標を90%達成 しました105% 達成しました。

指標名の定義: 区内10特別出張所館内における区民センターの整備(着工)された率 地域センターの年間利用者総数

1参加と協働のまちづくりの推進

区では、この間、様々な分野で多くの区民や地域団体、NPO、事業者の参加を得て事業を推進してきました。15年度に、地域で抱える課題を考え解決するために、地域の住民等が主体的に取り組む「課題別地域会議」が各特別出張所ごとに立ち上がり、地域における様々な課題について熱心な議論が交わされました。17年度には、区政参画の場として、また、地域課題を解決する場として、区内10ヶ所の特別出張所単位で「地区協議会」が設立され、18年度には、区に対して、まちづくり方針意見書が提出されました。19年度は延571回もの会議が開催され、まちづくり活動支援補助金を活用した地域における課題解決に向けた活動が進められました。

これらと並行してNPO・ボランティアなど様々な活動団体と、地域団体との連携・協力による活動も広がりを見せています。これら協働の過程で生じる具体的な問題についての協議を行う場として、16年度から協働支援会議、協働活動基金を設置し、17年度以降に実施された協働事業提案制度・事業評価などに取り組んできました。加えて、18年度に新宿ネットワーク協議会を創設、19年度には区民支援サイト「キラミラネット」を設置し、協働の環境整備を推進するなど様々な情報提供・収集を可能としました。

また、政策形成過程への区民参画を促進するため、パブリック・コメント制度やアンケート区 政モニターなど、PDCAそれぞれの過程への参画のしくみを導入してきました。

参加のまちづくりに不可欠な情報環境の整備については、13年度に区のホームページを開設し、18年度からはトップページを携帯電話で手軽にご覧いただける「モバイル新宿」を開始するなど、区民ニーズに合わせ、情報技術を活用した区政情報の発信に努めてきました。また15年度に電子会議室を開設し、インターネットの即時性・双方向性を活かした区民同士の情報共有の場を設置しました。

さらに、区政の透明性を高め、参画と協働を推進することを目的として15年度に区政情報センターを開設し、区民視点で質の高い区政情報の発信と区政に関する案内及び相談を行ってきました。

1参加と協働のまちづくりの推進

10地区で区政参画の場として、また地区の課題について自らの発想と力で解決する地域づくりを進めることを目的に、地区協議会が設立され、区のまちづくり方針等への意見書の提出や地域課題解決に向けた取り組みが行われ、参加のしくみづくりが進められたと評価します。また、区は、町会や各種地域団体などで構成する地区協議会に対して、対等な立場で協力するパートナーとしてその運営について積極的に支援してきました。その結果、33分科会と36課題別プロジェクトにのべ1,862人が参集し、課題解決に向けた取り組みが進められたことを評価します。

評 はり。 協働の環境づくりについては、協働支援会議の設置によって事業提案や評価制度の円滑な運用 が図られ、地域活動の集約サイトの開設などネットワーク化の推進により、各活動団体の社会貢献活動や協働事業のPRなど普及啓推進することができたことによって、NPOなど多様な主体等の地域活動への会画が促進できたと評価します。

体等の地域活動への参画が促進できたと評価します。 また、様々な政策形成過程への参画のしくみを導入するとともに、インターネットを活用した 区民視点で質の高い区政情報の発信を通して、区民参画を支える環境づくりが進められたと評価 します。

この項は、新宿区総合計画の「 - 2 コミュニティの活性化と地域自治を推進するまち」に引き継いで取り組んでいきます。

れ

#

で

の主

な

取

1)

組

施策の方向の目標達成状況

(1)参加のしくみづくり(コミュニティ活動の充実と支援の再掲) (138ページ)

	指標名			定義			目標	水準	
協働カレッジの開催			協働カレッシ	協働カレッジの受講終了者人数			平成19 100人)	年度に の水準達成
公募	身制自主事業数		自主事業の数	自主事業の数			平成 1 9 2 0 件)	年度に の水準達成
事業参加者数自主事業参加者数					`	平成19 ,855人)	年度に の水準達成	
			施贸	その達成状況 しゅうしゅう					
		単 位	平成17年度	平成18年度	平成19年度	芰	備		考
	目標値 1	人	100.00	100.00	100.0	0.0	-		
	実績 1	人	37.00	88.00	68.0	0 0			
	目標達成率 1 = /	%	37.00	88.00	68.0	0 0			
施策	目標値2	件	20.00	20.00	20.0	0 0			
7成果指	実績 2	件	11.00	32.00	39.0	0 0			
化指標	目標達成率 2	%	55.00	160.00	195.0	0 0			
ាភា	目標値3	人	6,855.00	6,855.00	6,855.0	0 0			
	実績 3	人	5,085.00	15,034.00	20,041.0	0 0			
	目標達成率 3	%	74.18	219.31	292.3	36			

(2)公益的な活動への支援(コミュニティ施設の充実と利用の促進の再掲) (140ページ)

	指標名			定義			目標水準				
地域センター整備達成数		10特別出張	10特別出張所で地域センター化された数			平成21 10センター)	年度に の水準達成			
地填	ゼンター利用率		地域センター	地域センター利用率			平成21 70%)	年度に の水準達成		
	ぱの検討会(四谷ひろば運 (会)の設置・開催	當協議会準	備 平成19年度	平成19年度 5回開催			平成19 5回)	年度に の水準達成		
			施第	その達成状況 しゅうしん							
		単位	平成17年度	平成18年度	平成 19年	度	備		考		
	目標値1	センター	10.00	10.00	10.	00					
	実績 1	センター	8.00	8.00	9.	00					
施策成果指標	目標達成率 1 = /	%	80.00	80.00	90.	00					
	目標値 2	%	70.00	70.00	70.	00					
	実績 2	%	66.50	66.00	60.	83					
	目標達成率 2 = /	%	95.00	94.29	86.	90					
	目標値3	回	6.00	6.00	5.	00					
	実績 3	回	6.00	6.00	5.	00					
	目標達成率 3 = /	%	100.00	100.00	100.	00					

(3)情報環境の充実

第四次実施計画期間に実施計画事業がなく施策評価を行っていないため、資料はありません。